

クマに 注意!!

1 遭遇しないための心構え

まずは、あなたの周辺にクマがいるのかどうか知ることが大事です。もし、いたとしてもクマは積極的に人間を襲うことはほとんどありませんので、遇わないようにすることがまず必要です。



クマの行動を知り、遇わないようにする。

- クマの痕跡や目撃情報がある場所では突然出遭わないよう特に注意してクマ鈴、ラジオなど音のするものを身につけ、クマに自分の存在を知らせるよう行動し、必要に応じて引き返す勇気を持ちましょう。
- 夏、1日の中で活発に行動するのは朝夕。春、秋は昼もよく活動しています。人家の近くへは、夜間にやってくることもあります。遊歩道の散策などはクマ鈴やラジオなど音のするものを身につけて注意しましょう。
- 子グマを見つけたら親グマが近くにいると考えられるので、そっと立ち去りましょう。子グマを守ろうと、親は攻撃してくるので大変危険です。

2 出遭ったときに興奮しない、興奮させないために

- ①遠くにいるのを発見した場合は、あわてずそっと立ち去る。
- ②クマが興奮するので、大声で叫んだり、石や棒切れを投げつけたりしない。
- ③クマから目を離さないようにして、できるだけゆっくりと後ずさりしながらクマから離れる。クマとの間に立木等の障害物を入れることができる位置に移動することで突進を防ぐこともできる。
- ④背中を見せて逃げると、クマは本能的に襲ってくるので、走って逃げない。



* お問い合わせ先 会津東山自然休養林保護管理協議会

●会津若松市農政部農林課

〒969-3481 福島県会津若松市河東町郡山字休ミ石14番地
☎0242-23-9974

●一般財団法人 会津若松市公園緑地協会 ☎0242-28-4440

●背あぶり山レストハウス ☎0242-28-0062(冬期間閉鎖)

Mt.Seaburi Guide Book

背あぶり山 散策ガイドブック



自然休養林とは...

みなさんに森林レクリエーションを楽しんでいただくために、全国の国有林の中から美しい森林や山岳、溪谷、湖沼などの景勝地を選び、自然に親しむ心の安らぎの場としているほか、風致の維持増進や貴重な動植物などの保護に努めている森林を選び、自然とのふれあいの場としています。
背あぶり山は会津東山自然休養林として昭和48年3月28日に指定を受けました。

背あぶり山は...

昔、奥地区の人々がこの山を越えて行商や山仕事に行く途中、朝は東から昇る太陽を、帰りに沈む夕日を背中に浴びながら家路についたことから、この名が付いたと言われています。

自然観察のマナーを守ろう

1. 樹木や動植物を大切にしよう
・ 樹木に傷をつけたり、枝を折ったりしないようにしましょう。
・ 植物や虫を採取せず、観察して楽しみましょう。
2. ゴミは捨てずに持ち帰ろう
3. 危険な場所には近づかないようにしましょう

* 会津若松市 *

* 会津東山自然休養林保護管理協議会 *

①レストハウス

70名収容のテーブルスペースと30名収容の休憩室(和室)があり、子供会・学校の課外授業・サークルのハイキングなど、各種行事のご休憩の際にご利用ください。

②冒険の森

様々な障害物があり、子供から大人まで楽しむことができる本格的なアスレチックコース。遊びながら体力増進が図れます。

③キャンプ場

ご家族でのキャンプに最適。バードウォッチングや昆虫・植物観察、天体観測にアスレチックと楽しい遊びも色々です。炊事場もあります。

④関白平

関白平の名前の由来は、天正の頃、豊臣秀吉が背あぶり山を越えて会津入りした時、会津を一望できる絶景に見とれて茶会を催したことから名付けられています。

⑤おけいの墓

日本人最初のアメリカ移住者おけい。熱病のためにサンフランシスコにて19歳で死去。背あぶり山にある「おけいの墓」はカリフォルニアにある聖石で建てられました。

全国森林浴の森100選
背あぶり山
ハイキング
MAP

0 200 500
S=1:10,000

水沢遊歩道は廃止となりました

水沢遊歩道支線 L=1.1km

関白平遊歩道(内) L=0.5km

関白平遊歩道(外) L=0.8km

鶴巻探路路 L=0.6km

福島中央テレビ中継局

福島テレビ中継局

テレビユー福島中継局

福島放送テレビ中継局

ラジオ福島中継局

青あぶり高原

水沢山

石山遊歩道 L=2.9km

夫婦杉

若杉山遊歩道 L=1.3km

背あぶり高原

猪苗代湖

至 東山温泉

至 猪苗代湖



鮮やかな植物たちが山の景色を彩ります...

背あぶり山山頂周辺の植物

背あぶり山には初夏に山頂を彩るヤマツツジをはじめ、四季折々の植物がたくさん自生しています。開白平を中心とした広場や、遊歩道を散策しながら見ることが出来る草花の一部を紹介しますので、季節によって変わる背あぶり山の表情を楽しんでください。

5月



オカオグルマ



タメウサギ



タメウサギ



タメウサギ

6月



ヤマツツジ



ヤマツツジ



ヤマツツジ



ヤマツツジ

7月



ホタルブクロ



オオバギボウシ



オオバギボウシ



オオバギボウシ

8月



ヤマユサギ



ヤマユサギ



ヤマユサギ



ヤマユサギ

9月



ツリガネニンジン



ツリガネニンジン



ツリガネニンジン



ツリガネニンジン

10月



アキノキリンソウ



アキノキリンソウ



アキノキリンソウ



アキノキリンソウ

実



ガマズミ



ガマズミ



ガマズミ



ガマズミ

花の息吹が季節の移り変わりを伝えます...



は・な・ご・よ・み

■ 花の咲き ■ つぼみ ■ 満開 ■ 散り始め

花の名前	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
オキナグサ	■						
フデリンドウ	■	■					
オカオグルマ	■	■					
レンゲツツジ	■	■					
アズマギク	■	■					
タニウツギ	■	■					
ヤマツツジ	■	■					
ウマノアシガタ	■	■	■				
ノアザミ	■	■	■	■			
ミヤコグサ	■	■	■	■	■		
コウゾリナ	■	■	■	■	■	■	
ホタルブクロ	■	■	■	■	■	■	
オオバギボウシ	■	■	■	■	■	■	
カワラマツバ	■	■	■	■	■	■	
ウツボグサ	■	■	■	■	■	■	
ママコナ	■	■	■	■	■	■	
ツリガネニンジン	■	■	■	■	■	■	
ヒヨドリバナ	■	■	■	■	■	■	
ネジバナ	■	■	■	■	■	■	
ヤマユリ	■	■	■	■	■	■	
キキョウ	■	■	■	■	■	■	
カワラナデシコ	■	■	■	■	■	■	
ナンバンギセル	■	■	■	■	■	■	
カセンソウ	■	■	■	■	■	■	
シラヤマギク	■	■	■	■	■	■	
センブリ	■	■	■	■	■	■	
アキノキリンソウ	■	■	■	■	■	■	
ユウガギク	■	■	■	■	■	■	
ウメバチソウ	■	■	■	■	■	■	
モリアザミ	■	■	■	■	■	■	
リンドウ	■	■	■	■	■	■	

背あぶり山で見られる野鳥

背あぶり山には四季折々の野鳥が生息しています。でも、木に留まる鳥や林の茂みにいる鳥など種類によって見られる場所が様々です。大自然を散策しながら、いろいろな野鳥との出会いを楽しんでください。



シジウカラ



ツグミ



ミソサザイ

四季折々の野鳥

春から初秋にかけて見られる鳥

- ①オオルリ 「♪ピーピーリリ、ピーピーリ、ジッ」
- ①キビタキ 「♪ポッピリリ、ピロピロピロ」
- ③ツツドリ 「♪ボボ、ボボ」
- ③ホトトギス 「♪キョッキョッキョッキョッキョ」

秋から初春にかけて見られる鳥

- ①マヒワ 「♪ビューン チューイン」
- ①カシラダカ 「♪ビビチュルビビビビチュルチュル」
- ②ツグミ 「♪クウィー キュッキュー」

四季をとおして見られる鳥

- ①アオジ 「♪ツツツ チツ、チョーチョリチョリ」
- ①イカル 「♪キョコキー、キーキーコココキー」
- ①ウグイス 「♪ケケケケ、ケッキョ、ケッキョ、ケキョケキョ」
- ①エナガ 「♪ツリユリユ、ツリユリユ ジュリジュリジュリ」
- ①カワラヒワ 「♪キリリリ」
- ①キセキレイ 「♪チチチチ チチチッ」
- ①コガラ 「♪ツツ、ジャージャー」
- ①シジウカラ 「♪ツーツーツーツ、ツーツーツーツーツ」
- ①ヒガラ 「♪ツピンツピンツピン」
- ①ホオジロ 「♪チュッピーチチロ、ビビロピー」
- ①ミソサザイ 「♪ビーツィツィルルル、ピーチビルル」

- ①メジロ 「♪チチチチチーチーチー」
- ①ヤマガラ 「♪ツーツーツー、ツーツーツー」
- ②アオゲラ 「♪キョッ、キョッ、キョッ」
- ②コゲラ 「♪ギイー、ギイー」
- ②ヒヨドリ 「♪ピーヨ、ピーヨ」
- ②ムクドリ 「♪キュルキュル、ジャー」
- ③カケス 「♪ジャーッ」
- ③キジバト 「♪デデーポッポー」
- ④キジ 「♪ケンケン」
- ④トビ 「♪ピーヒョロロ」
- ④ハシブカラス 「♪カーカーカー ガアーガアーガアー」



★大き目の目やす★

知らない鳥を見つけたときには、その鳥がどのくらいの大きさを観察しましょう。大きさをはかるものとして、よく知っている鳥を決めておくとう便利ですよ。

- ①スズメくらいの鳥 (全長約14cm)
- ②ヒヨドリくらいの鳥 (全長約28cm)
- ③キジバトくらいの鳥 (全長約33cm)
- ④カラスくらいの鳥 (全長約57cm)



あなたに話しかけてる歌声が聞こえますか？



背あぶり山にすむ昆虫

背あぶり山の自然はいろいろな昆虫のすみかになっています。冒険の森やキャンプ場周辺の林、開白平などの広場やそのまわりで、たくさんの昆虫を見ることが出来ます。鳴き声を聞きながら季節の変化を楽しんでください。

昆虫が見られる場所

●林の中



- 6月～7月…エゾハルゼミ、キマワリなど
- 6月～9月…カブトムシ、ミヤマカミキリなど
- 7月～9月…アブラゼミ、ミンミンゼミなど

●林の周辺



- 4月～11月 テングチョウ、ヒオドシチョウなど
- 5月～9月 アカガネサルハムシ、スミナガシなど
- 6月～7月 オオミドリシジミ、ミズイロオナガシジミなど
- 6月～10月 ウスバカゲロウ、オニヤンマなど

●野原



- 4月～11月…ナナホシテントウ、ベニシジミ、モンシロチョウなど
- 5月～10月…キアゲハ、オオニジュウヤホシテントウ、マメコガネなど
- 6月～9月…キリギリス、ヒメコガネなど
- 7月～11月…トノサマバッタ、アキアカネなど
- 8月～11月…オオカマキリ、エンマコウロギなど

虫の鳴き声

- | | |
|-----------------------------|-------------------|
| エゾハルゼミ 「♪ミョーキーン、ミョーキーン、ケケケ」 | キリギリス 「♪ギーッチョン」 |
| アブラゼミ 「♪ジーザリザリ」 | エンマコウロギ 「♪コロコロコロ」 |
| ミンミンゼミ 「♪ミーンミーンミーン」 | |

森の中に広がるスモールワールドを覗こう

